

令和5年度指定管理者制度導入施設の主な成果等

施設名 (所管課) 指定管理者 指定期間	制度導入による主な成果 (目標) (制度導入前との比較)	実績評価	苦情・要望の状況
木戸交流センター 〔自治協働課〕 社会福祉法人 大津市社会福祉事業団 R5. 4. 1～R8. 3.31	利用料金収入 203千円 (目標 156千円) 稼働率 11.2% (目標 10%) 利用人数 3,421人 (目標 3,100人)	稼働率は目標に届いていないものの、利用者数、施設利用収入が目標を上回っていることは、管理者の努力であり評価できる。ポストコロナのコミュニティ活動の活発化が見込まれることから、幅広い媒体を活用した情報発信や地域住民に向けた自主事業の実施など利用促進を図るとともに、地域住民が安心して利用できるよう、適切な管理運営を継続する。	(0件) 特になし
市民活動センター 〔自治協働課〕 特定非営利活動法人 エイチシーシーグループ R3. 4. 1～R8. 3.31	利用料金収入 3,119千円 (目標 3,523千円) 稼働率 54.6% (目標 55%) 利用者数 51,769人 (目標 53,000人)	・利用料金収入等がコロナ禍前の状況まで回復するには厳しい状況であるが、施設の利便性の向上に積極的に取り組まれていることは評価できる。 ・自主事業の企画において、地域のまちづくり支援にかかる、地域団体と市民団体が交流できる場の設定や、地域団体が相談しやすい環境づくり対する更なる取組みが必要であり、アンケート調査に基づく講座等の充実が望まれる。	(数件) ・会議室内でWi-fiが使えるようにしてほしい ・職員の対応について
スカイプラザ浜大津 〔文化振興課〕 株式会社 ビー・ビー・シー・サービス R2. 4. 1～R7. 3.31	利用料金収入 10,196千円 (目標 9,470千円) 利用人数 66,771人 (目標 67,000人)	利用形態の変化(少人数での利用の増加、県外利用者の増加)にも柔軟に対応し、自主事業のオンライン開催や、リアルタイムで空き状況が確認できるシステムの運用等により、稼働率や利用者数の増加につながったことは高く評価できる。今後は、利用者の成果を発表できる機会を増やし、練習室だけでなく、スタジオの稼働率の上昇にも努め、来年度は貸館の平均稼働率80%、さらに自主事業の内容の充実が望まれる。	(4件) ・フリーWi-fiを導入して欲しい ・トイレの便座が冷たい ・洋式トイレを増やしてほしい ・ネット予約に対応してほしい
伝統芸能会館 〔文化振興課〕 株式会社 コンベンションリンケージ R2. 4. 1～R7. 3.31	利用料金収入 2,926千円 (目標 3,000千円) 利用人数 11,152人 (目標 15,000人)	指定自主事業、自主事業ともに事業計画に沿って計画どおり実施していただいた。落語の公演は大盛況で、満席になる公演もたくさんあったが、能の公演は依然として年齢層も高く、客層も固定化されている傾向にある。今後も、親しみやすい公演を継続しながら、伝統芸能会館の認知度を高め、伝統芸能に対する市民の興味関心を向上させていくことが望まれる。	(3件) ・ホールの舞台床の傷が仕舞の際にひっかかる ・和室の畳、襖を張替えてほしい ・洋式トイレを増やしてほしい
大津市民会館 〔文化振興課〕 株式会社 ケイミックスパブリック ビジネス R3. 4. 1～R6. 3.31	利用料金収入 39,605千円 (目標 40,376千円) 利用人数 78,547人 (目標 82,883人)	令和4年度と比べ、公演も平常どおり開催が可能となり、文化芸術団体の活動も再開され、あらためて文化芸術の必要性が再認識されている。今年度は指定管理期間の最終年度であったが、大規模ホールの特性を活かした自主事業を積極的に展開し、また、貸館としても多くの市民の発表や鑑賞の場として利用され、市民の心を豊かにする文化芸術の推進に貢献していただいた。	(5件) ・駐車場が満車でとめられない。(施設利用者以外の人がとめている) ・洋式トイレを増やしてほしい ・大ホールの客席やトイレへの動線をバリアフリーにしてほしい ・大ホール客席の座り心地が悪い ・空調の効きが悪い(楽屋、ホワイエ、ホール)
大谷乗馬場 〔スポーツ課〕 大津市乗馬連盟 (非公募) R3. 4. 1～R6. 3.31	乗馬場利用者 1,913人 (目標1,705人) 使用料収入 7,293千円 (目標 7,190千円)	・利用者数、収入ともに目標達成。 ・各種イベント開催もでき、安定したサービス提供をしていた。	(数件) ・施設の老朽化について
市民プール (伊香立市民プールほか 3プール) 〔スポーツ課〕 株式会社linkworks R4. 4. 1～R7. 3.31	プール利用者 7,685人 (目標10,000人) 使用料収入 2,580千円 (目標 3,147千円)	・新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、利用者数、使用料収入とも増加している。	(0件) ・特になし
富士見市民温水プール 〔スポーツ課〕 新富士見PFI株式会社 (PFI) H30.10.1～R16.3.31	プール及び自主事業利用者118,967人 内)都度利用 21,810人 内)優待利用 45,963人 内)会員・スクール 51,194人 使用料及び自主事業収入138,557千円	・新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、利用者数、使用料収入とも増加している。 ・自主事業においても利用者の声を汲み取りながら、実施している。	(77件) <内訳> ・施設について 26件 ・マナーについて 11件 ・プログラムについて 30件 ・その他について 10件

令和5年度指定管理者制度導入施設の主な成果等

施設名 (所管課) 指定管理者 指定期間	制度導入による主な成果 (目標) (制度導入前との比較)	実績評価	苦情・要望の状況
比良げんき村 〔スポーツ課〕 株式会社linkworks R3. 4. 1～R8. 3.31	野外活動施設利用者 10,972人 (目標 13,500人) 内)キャンプ場 5,850人 内)天体観測施設 1,152人 内)木工実習室 1,159人 内)宿泊棟 1,428人 内)人工登はん壁 772人 内)会議室 379人 内)自主事業 232人 使用料収入5,428,886円 (目標 6,000,000円)	目標としていた年間利用者数は達成できなかった。コロナ禍からのキャンプブームもピークアウトに差し掛かり、利用動向の変化が見られた。次年度以降は課題の解決と利用の促進に取り組むよう働きかけを行っていく。	(数件) ・洋式トイレの設置について ・遊具の修繕について
斎場(志賀聖苑・大津聖苑) 〔戸籍住民課〕 おおつ斎苑管理グループ R2. 4. 1～R7. 3.31	使用料収入 134,830千円 (目標130,010千円) (制度導入前94,971千円) (制度導入前対比141.9%) 葬儀ホールの稼働率 56.3% (目標 61%) (制度導入前51%)	・施設・設備の維持管理について大きなトラブルが無かったことは一定評価するものの、火葬炉定期修繕に関しては一部未実施がみられ、課題を残した。課題意識を共有し令和6年度末の指定期間終了に向け協議を深めたい。 ・突発的かつ小規模なトラブルは随時あった中、臨機応変に対応いただけており、来年もグループ会社としての強みを生かした運営を期待する。	(56件) ・職員の仕事、対応、接遇等が悪い ・喫煙所の設置希望 ・喫茶メニューや自販機の拡充 ・ソファや椅子が劣化している、低いなど
ふれあいプラザ 〔福祉政策課〕 社会福祉法人 大津市社会福祉事業団 R4. 4. 1～R7. 3.31	貸室稼働率 57.2% (制度導入前対比 116.9%) 貸室利用件数 3,636件 (制度導入前対比 106.0%) 貸室利用人数 67,810人 (制度導入前対比 80.0%)	昨年度、コロナウイルス感染症のワクチン接種会場が開設されていたため、実施できなかった自主事業がすべて実施できたことは大きな成果である。 この自主事業が、利用促進につながることを期待したい。	(0件) ただし、利用者アンケートにおいて以下の要望等あり ・ロッカーの設置 ・申込方法の改善 ・駐車料金 ・案内板の設置 ・館内照度改善 投書箱において以下の要望あり ・トイレの更新(和式から洋式)
障害者福祉センター 〔障害福祉課〕 社会福祉法人 大津におの浜障害者福祉協会 R2. 4. 1～R7. 3.31	デイサービス講座利用者675人 (目標800人) (制度導入前対比105.2%) 貸館利用人数7,630人 (制度導入前対比94.3%)	・新型コロナウイルス感染症に係る法上の位置づけの変更に伴う利用制限等の対策終了により利用者数が回復した。 ・広報紙やホームページによる周知、魅力発信に努めている。	・駐車場が狭い ・エレベーターの収容人数が僅かであるため時間がかかる
木戸つどいの広場 〔子育て総合支援センター〕 特定非営利活動法人 子育てネットワーク志賀うりぼう R2. 4. 1～R7. 3.31	利用者数 6,513人 (目標 4,500人) (制度導入前対比 49.8%)	・感染症対策を徹底し、安心してひろばを利用してもらう環境整備がなされていた。 ・利用者のニーズを捉えた事業の実施で講座参加者の満足度が高かった。 ・地域の子育て関係機関や子育てサークルとの連携等、木戸地域の子育て支援施設としての機能を十分果たしていた。	(34件) ・開館時間等についての要望 ・講座の内容についての要望 ・備品、設備についての要望等
東部つどいの広場 〔子育て総合支援センター〕 ほっこりひろばの会 R2. 4. 1～R7. 3.31	利用者数 27,042人 (目標 18,000人) (制度導入前対比 120.9%)	・感染症対策を徹底し、安心してひろばを利用してもらう環境整備がなされていた。 ・利用者のニーズに応じた講座を実施しており、目標を大きく上回る利用者があった。 ・地域の子育て関係機関や子育てサークルとの連携等、東部地域の子育て支援施設としての機能を十分果たしていた。	(17件) ・開館時間等についての要望 ・講座の内容についての要望 ・備品、設備についての要望等
母と子の家しらゆり 〔子ども家庭課〕 社会福祉法人 湘南学園 R4. 4. 1～R9. 3.31	のべ入所世帯数 124世帯 (制度導入前対比85.5%) ※制度導入前145世帯 退所世帯数 5世帯 (制度導入前対比83%) ※制度導入前6世帯	利用者の特性に合わせ、心理的アプローチも交えながら利用者の自立に向けた対応を模索してきた。新型コロナウイルス感染症対策のため、自粛していた行事も再開し、利用者同士の交流、子育て情報の交換が活発になっている。 入・退所の対応も、母子の状況に合わせ、福祉事務所や児童関係機関と連携しながら行っており、事業運営は適切に行われたと考える。	対象者が入所者に限られるため日々の支援の中で個別の要望等について対応している
木戸老人福祉センター ほか4センター 〔長寿施設課〕 社会福祉法人 大津市社会福祉事業団 (非公募) R5.4.1～R6.3.31	・介護保険収入 85,960千円(目標84,496千円) ・デイ稼働率 69.2%(目標86.0%) ・入浴料 3,253千円(目標3,580千円) ・一般及びデイ利用者数 104,442人(目標99,200人)	デイサービス事業については、稼働率は目標に達しなかったが介護保険収入は目標を上回っている。デイサービス事業の順次廃止が決定しているため、稼働率の停滞はやむを得ない。中老人福祉センターにおいては12月末をもって入浴事業は廃止したが、利用者の混乱もなく、その後も無事に改修工事を行うことができた。4月からのトレーニングルーム、シャワー室の利用に向けて案内標識を設置するなど利用者の視点に立った工夫に取り組んでいる点を評価する。	(7件) ・職員の対応について ・サークルの活動場所について ・食堂利用についてなど

令和5年度指定管理者制度導入施設の主な成果等

施設名 (所管課) 指定管理者 指定期間	制度導入による主な成果 (目標) (制度導入前との比較)	実績評価	苦情・要望の状況
木戸デイサービスセンター 〔長寿施設課〕 社会福祉法人 大津市社会福祉事業団 R5.4.1～R8.3.31	・介護保険収入 61,079千円(目標51,972千円) ・デイ稼働率 74.9%(目標80.0%) ・利用者数 6,634人(目標7,108人)	前年度と比較すると稼働率が改善し、介護保険収入が増加していることは管理者の努力であり評価する。 物価高騰等により支出も増大しているため、経費削減と更なる稼働率の向上による安定運営を期待する。	(0件)
勤労福祉センター 〔商工労働政策課〕 株式会社ハウスビルシステム R5.4.1～R8.3.31	使用料収入 14,602千円 (目標 12,400千円) 稼働率 35%(福祉センター) 86%(体育センター) 利用者数 93,889人	・管理運営について、概ね仕様書、事業計画書どおりに実施できていたが、実施できていない事業などについては、事業計画書に則して、今後の自主事業を進めていただきたい。 ・今後の見通しについて、引き続き利用者への丁寧な対応に努めてくことを期待する。	(53件) ・洋式便座の増設を希望する。 ・調理室のオープンレンジ(5台中1台)が故障で使えない。 ・体育センター上部三角窓にカーテン等を設置して光を遮断してほしい等
道の駅「妹子の郷」 〔商工労働政策課〕 大津志賀地域振興観光株式会社 R5.4.1～R10.3.31	使用料収入 495,936千円 (目標 498,720千円) 利用者数 838,000人 (目標 770,000人)	新型コロナウイルス感染症の影響はありつつも、年2回ほど開催された「しが周遊クーポン」事業や新たな販売戦略の実施などにより、来場者数は増加している。 収入の目標は未達であったが、来場者数、利益ともに過去最高を記録した。	(45件) ・コミュニティバス停まってほしい ・レストランメニューの増加・増量、キッズ用メニューの増加 等
公人屋敷(旧岡本邸) 〔観光振興課〕 坂本観光協会 R4. 4. 1～R9. 3.31	入館者数 2,301人 (目標 3,000人) 五月人形飾り展示、坂本銭の写真とパネル展示、坂本今昔写真展など各種事業の実施	入場者数:昨年対比95%、入館料収入:昨年対比98%であった。坂本観光協会と協働するなど、周囲を巻き込み、集客に向けたイベントの企画から実施まで、主体的に行うことを期待する。	(0件) 特になし
大津祭曳山展示館 〔観光振興課〕 特定非営利活動法人 大津祭曳山連盟 R3. 4. 1～R6. 3.31	入館者数27,297人 (目標 40,000人) 年6回の企画展等の実施 大津まちなか大学大津祭学部との連携 お囃子体験の受入れ	施設全体の入館者数は、昨年対比94%、目標対比68%であった。個人での入館者数が約3000人減少しているが、団体での入館者数は、昨年度比141%を記録している。また、ホール使用件数は、昨年度比108%、ホール使用人数は、昨年度比109%と、団体での入館者は増加している。観光関連団体と連携し、団体利用者にお囃子体験をしていただくなど集客に向けた工夫が見られた。	(8件) ・有料化に伴い、外トイレを洋式にしてほしい。
旧竹林院 〔観光振興課〕 坂本観光協会 R4. 4. 1～R9. 3.31	入館者数 47,824人 (目標 30,000人) 竹灯籠展などの企画展等の実施	昨年度比129%を記録し、今年度は、47,824人の入場と好調な結果であるが、来訪者の満足度向上につながるよう、飲食等の提供や体験型のイベントを実施するなど、付加価値の高い自主事業を行うことを期待する。	(1件) ・池に水がたまっていない。
温泉保養交流施設 比良とびあ 〔観光振興課〕 株式会社 アヤハレークサイドホテル R4. 4. 1～R9. 3.31	入館者数107,093人 (目標 122,000人) 無料送迎バスの運行のほか、各種自主事業の実施	施設運営については、引き続き、感染症対策を行いながら適切に実施されている。スタンプカードの発行や定休日にあたる火曜日の開場等の自主事業の実施、そして、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う社会経済活動の再開などにより、入場者数は、昨年度と比べて増加に転じているものの、コロナ前の集客には結び付いていない状況となっている。 また、エネルギー物価高等の影響が大きく、光熱水費の高騰で、厳しい運営状況となっている。	(80件) 苦情 ・ミストサウナが使えない。 要望 ・ミストサウナを直してほしい。 ・使用不可のロッカーを直してほしい。
おごと温泉観光公園 〔観光振興課〕 おごと温泉旅館協同組合 H31.4. 1～R6. 3.31	入館者数 50,008人 (目標80,000人) 足湯や公園、飲食の提供を通じた憩いの提供。物産の展示販売	来訪者数が昨年度比104.9%となり、令和元年度以来の50,000人超の入込となった。昨年5月にコロナが5類感染症に移行し、花火大会等の集客イベントが行われたことで、来訪者の回復につながっている。	(19件) 苦情 ・なし 要望 ・とび太くんの顔出し看板があったら賑わうと思います。
大津港 サイクルステーション 〔観光振興課〕 めぐるまち大津共同事業体 R4.4. 28～R7. 3.31	利用者数 20,938人 (目標 11,000人) 休憩及び交流拠点の施設・設備維持管理業務 情報発信及び観光振興業務 物産紹介および展示業務 レンタサイクル業務 飲食提供業務	コロナ禍による行動制限がなくなり、昨年度比、来客者約166%、収益約193%と大幅に増加を記録している。 また、施設の設置目的に沿った自主事業により、集客を図るなど、意欲的に取り組んでいることは評価できる。 インバウンド客の増加や教育旅行などの団体予約の増加といった状況を把握し、サービスを展開することで、大津港エリアのさらなる賑わい創出が期待できる。	(10件) ・5月、11月の繁忙期は、完売の車種が発生し、当日利用ができなかった。 ・利用者が多い土日に1人でも多くのお客様が、カフェに入店できるようテーブル席のレイアウトを再考して欲しい。
リサイクルセンター木戸 〔廃棄物減量推進課〕 大津環境テクノロジー株式会社 R5.8.1～R8.3.31	利用料金収入 0千円 (目標 0千円) (制度導入前対比100%) 貸し会議室利用人数 153人 (目標 一人) (制度導入前対比209.6%)	・概ね事業計画どおりの管理運営であった。 ・3R教室については「親子夏休み企画」など、子どもをターゲットにした企画もされており積極的な取組が見られた。	(0件) 特になし

令和5年度指定管理者制度導入施設の主な成果等

施設名 (所管課) 指定管理者 指定期間	制度導入による主な成果 (目標) (制度導入前との比較)	実績評価	苦情・要望の状況
旧大津公会堂 〔都市魅力創造課〕 特定非営利活動法人 BRAHart. R5.4.1～R10.3.31	利用料金収入 4,846千円 (目標 4,500千円) 稼働率 52.5% (目標 45%) 利用者数 29,662人 (目標 20,000人)	・概ね事業計画どおりの管理運営が実施できた。 ・「旧大津公会堂フェスティバル」等の様々な自主事業を展開し、幅広い年齢層の利用者が楽しめる機会を提供するとともに、施設の認知度・魅力の向上に寄与する取組を実施されていた。	(0件) 特になし
225都市公園 〔公園緑地課〕 おおつ協会都市公園グループ R4. 4. 1～R9. 3.31	利用料金収入200,777千円 (目標 191,997千円) 利用者数 611,864人 (目標 650,000人) (駐車場除く、有料施設のみ) 園芸教室などの各種事業の実施。	・概ね事業計画どおりの管理運営であった。 ・各施設の利用者数については、概ね増加傾向であった。 ・修繕が必要な公園灯について、LED化を行うことで、環境配慮に取り組んでいた。 ・教室やイベントを実施するなど積極的に自主事業に取り組んでいた。	(2,150件) ・ベンチや四阿など公園施設等の修繕に関する要望 ・植栽管理に関する苦情、要望 ・剪定枝や落ち葉の回収要望 ・公園内の清掃要望 ・病虫害駆除 ・窓口対応に関する苦情
柳が崎湖畔公園 〔公園緑地課〕 京阪・琵琶湖汽船グループ R4. 4. 1～R9. 3.31	利用料金収入 33,340千円 (目標 28,064千円) 利用者数 146,374人(駐車場除く) (目標 150,000人) ローズフェスタ、ハロウィンフェスタなどの各種事業の実施。	・概ね事業計画どおりの管理運営であった。 ・情報発信を積極的に行うことで、自主事業収入は対前年度比で167%であった。	(1件) ・駐車場が満車になり、市道に駐車待ちの車の列ができています
大石緑地スポーツ村 〔公園緑地課〕 おおつ協会都市公園 グループ(大石) R5.4.1～R6.3.31	(スポーツ村) 利用料金収入 12,478千円 (目標 13,134千円) 利用者数 50,088人 (目標 44,300人) テニス教室などの各種事業の実施。	・概ね事業計画どおりの管理運営であった。 ・再整備工事の影響があったが、適切に利用者対応を行っていた。 ・令和7年1月から24面での運用となったが、利用者への周知等を行うことで問題なく終えていた。	(8件) ・植栽の剪定や除草の要望 ・グラウンド整備時に舞い上がった砂の対応 ・除草作業時の音がうるさい
ブランチパーク (近江神宮外苑公園) 〔公園緑地課〕 大和リース株式会社 R5.4.1～R9.3.31	利用料金収入 3,908千円 (目標 1,800千円) 利用者数 3,857人(駐車場除く) (目標 4,350人) マルシェなどの各種事業の実施。	・概ね事業計画どおりの管理運営であった。 ・各種スポーツ教室やマルシェなどのイベントを実施し、公園の利用促進に取り組んでいた。	(1件) ・ペットの散歩マナーが悪い
市営住宅 〔住宅政策課〕 日本管財株式会社 R5.4.1～R10.3.31	収納率 96.78% (目標 96.4%) 清算項目の予算執行率 99.97% (目標 99%) 市内業者への発注率(特殊業務・メーカー作業等除く)100% (目標 100%)	・概ね事業計画どおりの管理運営であった。 ・特定目的住宅を予定通り15室整備できた。 ・概ね入居者の要望に対して迅速に対応し、適切に対応を行っていた。	(70件) ・生活に係る相談 (1,283件) ・設備等に係る相談・苦情
大津京駅前公共駐車場 ほか4駐車場 〔建設監理課〕 浜大津都市開発株式会社 R4. 4. 1～R9. 3.31	使用料収入179,790千円 (目標175,619千円) 利用台数 471,036台 (目標 460,000台)	・概ね事業計画どおり管理運営が実施できている。 ・監視カメラが設置されていない駐車場に監視カメラを設置し、機械警備を強化された。	(数件) ・駐車場内の路面の凹凸について ・障がい者割引の方法について
堅田駅前自転車駐車場 ほか16駐車場 〔建設監理課〕 ミディ総合管理株式会社 R4. 4. 1～R9. 3.31	使用料収入171,369千円 (目標170,000千円) 利用者数 2,872,173人 (目標 2,830,000人)	・概ね事業計画どおり管理運営が実施できた。 ・晴嵐第二自転車駐車場は転用後においても円滑に運営されていた。	(数件) ・管理人の接遇について ・満車であることが多いことについて ・収容台数の増加について
大津公民館 〔生涯学習課〕 株式会社 ケイミックスパブリックビジネス R3. 4. 1～R6. 3.31	利用料金収入1,268千円 (目標 1,154千円) (制度導入前(423千円)対比299.8%) 利用人数 43,117人 (目標 40,406人) (制度導入前(59,784人)対比72.1%) ※H20に制度を導入したが、制度導入前のH19は工事のためH18と対比。	・5月から新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、本格的に市民活動が再開されたことで、利用者、稼働率が共に増加し、満足度も非常に高い水準であった。 ・施設の老朽化が進む中、苦慮しながら、適正な施設の維持管理に努められた。	(17件) ・施設整備への要望(9件) ・備品の不具合に対する要望(5件) ・他の利用者のマナー等に関する苦情(1件) ・オンライン化、電子マネーの導入(2件)